
フォレストアレー2001 ラウンドテーブル議題

フォレストアレー 21世紀共同宣言「東北ドリーム2010宣言」

2001/5作成

Forest Alley 事務局

FORESTALLEY

www.forestalley.org

フォレストアレー 2001 ラウンドテーブルの論点とテーマ設定

論点)

2001/5/2付の日本経済新聞東北経済の日銀の東北各支店の管内金融経済概況の掲載記事にあるように、東北の景気判断を「足踏み状態」から「調整色を強めている」に変更し、四ヶ月連続で景気判断を下方修正したとあります。雇用も引き続き悪化していると掲載されております。

日本全体にもいえることですが、現在廃業率が開業率よりも高いという現実があり、事業所数の減少が東北でも顕著となってきております。そのような状況の中、ベンチャー企業の活躍や創業に対する地域の期待も見られるようになってきました。地域の期待を担う数多くの起業家の出現のためには、それなりの環境・土壌・地域の理解の醸成というものが必要と思われれます。現在創業自体が積極的に促進されない背景として、起業リスクがあります。つまり、一度失敗して地にまみれてしまえば、その起業家の再起は日本の場合、ほとんど不可能であり、積極的にチャレンジしていこうというには起業家の人生や家族等の人生をも巻き込む危険性がまとわりつき、なかなか起業するまでには至らない状況があります。

そのような現状を踏まえながら、創業環境も含めたベンチャー企業が活躍できる東北地域となるためには、どのような取り組みをしたらよいかを論点とし、議論及び意見の成果が将来的に東北地域がベンチャーやインキュベートに対する理解が高い地域となり、地域経済の活性化へとつなげていける意義ある議論が喚起されることを望みます。

テーマ設定)

「21世紀の産業集積地域 = 東北となるには？」

フォレストアレー 2001 ラウンドテーブルの議題

議題)

ビジネス環境：東北地域及び各地域のビジネス環境を改善し、既存の企業を維持、発展させ、新規参入企業を引き付けるためにはどうしたらよいか？

・日本経済を支えているのは、中小企業であるという事実と東北における事業所数自体の減少という現実（開業率より廃業率が高い）に対処するには、既存の企業を元気にするための対応をしなければならぬ。クリック&モルタルに代表されるように、既存企業とベンチャー企業によるジョイントベンチャー方式による事業発展モデルを模索できないか。また、既存企業内起業に焦点を当てる施策や海外や大学の技術シフトによる起業等。新規参入企業が魅力的な地域と映るための方策とは？

ビジネス開発と起業家育成：東北地域及び各地域の起業環境やベテランビジネスアドバイザーによる新規事業の立ち上げ支援や中小規模の企業の国際的取引支援等を行い、地域の活性化を促すためには？

・起業家精神の醸成と土壌をいかに形成していくか。ベンチャー企業の発展は地域社会に受け入れられる風潮が前提となる社会・新しい事業の起業によるビジネス活性化による地域自体の活性化をどうしたら実現できるか。また、創業・ベンチャーが多く輩出するための環境作りとは？創業・ベンチャー起業の支援は、雇用対策ともなりえるのか。また、国際的な取引環境をどのように整備したらよいか。

社会基盤と生活の質：教育構想や環境問題・経済成長と生活の質の向上促進に対して、企業・行政・環境グループ・研究・支援組織での取り組みと問題解決

フォレストアレー 2001 ラウンドテーブルの進行内容

進行内容)

15:10 受付準備

15:15 受付開始

15:30 ラウンドテーブル開始

- ・総合司会第一声 監査法人トーマツ 谷藤 雅俊
- ・ご挨拶(3分) 東北経済産業局産業部部長 仁賀 建夫様
- ・開会宣言(1分) 幹事役:フォレストアレー宮城代表事務局 大塚 真実
- ・各県代表事務局自己紹介(3分)
- ・ラウンドテーブルの論点及びテーマについて(5分) フォレストアレー代表世話人 藤原 隆司
 - ・ラウンドテーブルの開催趣旨及び目的・論点について
 - ・21世紀におけるフォレストアレーでの目標設定について
 - ・その他
- ・関係機関の自己紹介と活動内容紹介(30分~40分/1人2~3分)
- ・ラウンドテーブル論点における議論及び意見交換(60分)
 - ・東北各県での創業/ベンチャー企業の現状及び取り組みについて
 - ・各機関の現状課題と取り組みについて等を交えながら論点について意見交換を行う。
- ・「東北ドリーム2010宣言」(2分) フォレストアレー秋田県代表事務局 石川 直人
- 17:30 閉会宣言(1分) フォレストアレー福島県代表事務局 鈴木 和隆

フォレストアレー 2001 ラウンドテーブル採択検討内容・配布資料

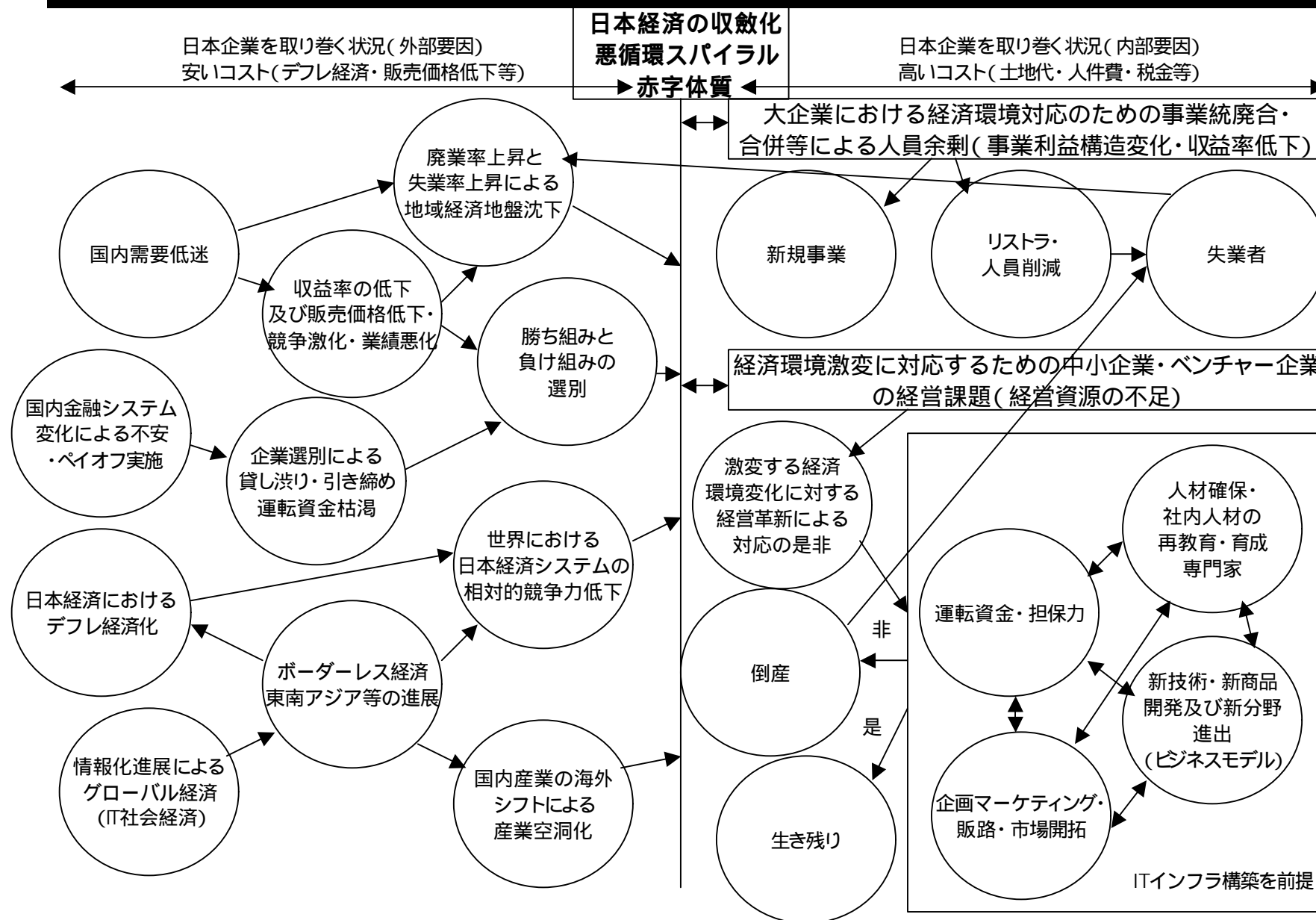
採択検討内容・「東北ドリーム2010宣言」の共同宣言

- ・フォレストアレーアドバイザリーボードの設置
- ・フォレストアレーアソシエーションボードへの参画要請
- ・フォレストアレーエンジェルメンタークラブの設置と協力要請
- ・フォレストアレーラウンドテーブルの定期開催(年1・2回)と参加要請
- ・協力・連携・情報連携体制のお願い
- ・その他

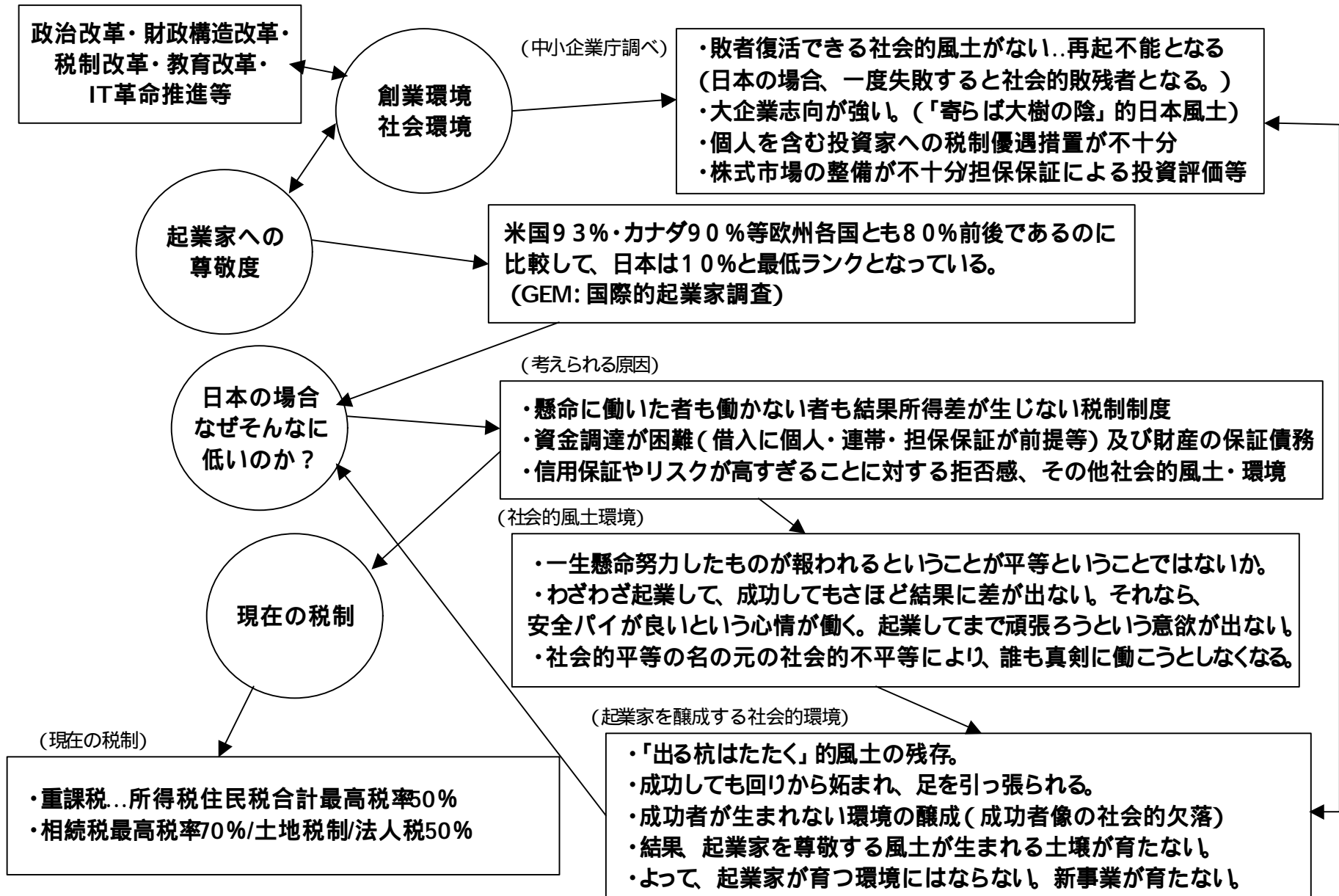
配布資料:

- ・新聞記事(東北金融経済概況 日経東北版2001/5/2付)
- ・統計データ(都道府県別事業所数・創業希望数・ベンチャー企業数・大学生数)
- ・東北21-5月号(東北経済産業局発行)所感・提言
- ・関連資料(創業・ベンチャー国民フォーラム用パンフから)
- ・新聞記事(米ハイテク新地帯中西部編アリゾナ州 日経産業新聞 2001/5/10付)
- ・フォレストアレー2001ラウンドテーブル用資料
- ・フォレストアレー2001ラウンドテーブル参加者名簿
- ・フォレストアレー代表者会議用資料
- ・福岡MAFフリーペーパー

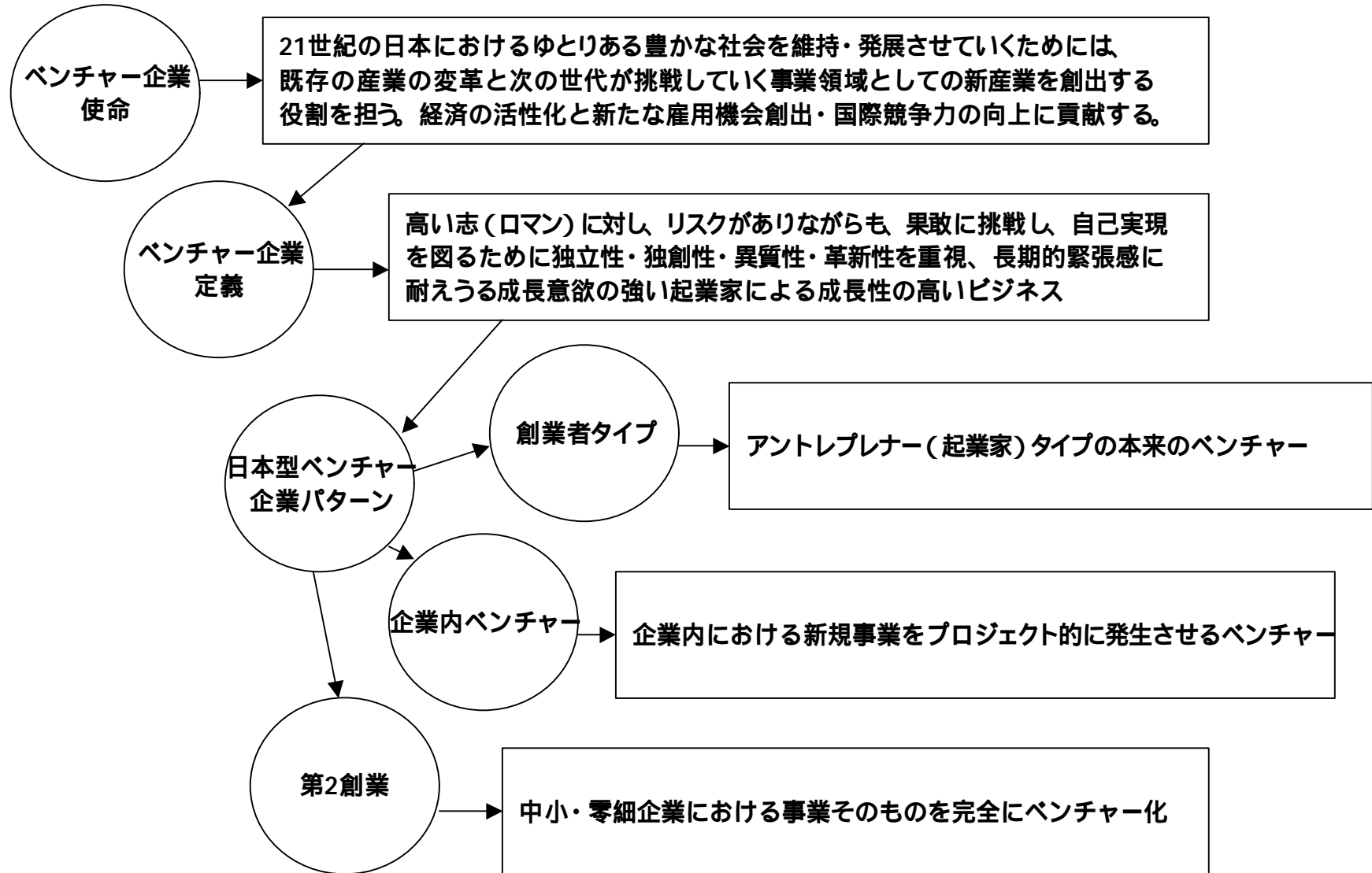
日本の中小企業・ベンチャー企業を取り巻く社会的経済環境



日本における創業・起業家を取り巻く環境



日本型ベンチャー企業の使命と定義とパターン



日本型創業・ベンチャー支援のあり方と望むべき事柄

